

令和6年度 岩瀬中学校 学校経営運営ビジョン

県中教育事務所指導の重点
<ul style="list-style-type: none"> ○「豊かな心」の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 道徳教育の充実 ・ 不登校・いじめの未然防止 ・ 教育相談体制の充実 ○「確かな学力」の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善 ・ 情報活用能力の育成とテスト分析に基づいた指導 ○「健やかな体」の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 体力向上と運動習慣の定着 ・ 食育の推進

生徒の実態
<ul style="list-style-type: none"> ○学習の意欲があるが、主体的に学習に取り組む、課題に対して深く考え、最後まで粘り強く取り組む力が必要である。 ○まじめに落ち着いた学校生活を送っている生徒が多いが、表現力を身に付けるとともにコミュニケーション能力を高め、積極的によりよい人間関係を築く必要がある。
保護者の願い
<ul style="list-style-type: none"> ○学力の向上 ○思いやりの心の育成 ○心身の健康とたくましさの育成

須賀川市教育委員会の目標・重点
目標：変化の大きい社会に的確に対応できる「生きぬく力」を育む
I 豊かな心と体の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 道徳的な判断力、心情、実践意欲の育成 ・ 不登校児童生徒の支援 ・ 学校体育の推進
II 確かな学力の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学力向上の推進 ・ ICT教育の推進
III 特別支援教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 個に応じた支援の充実 ・ 適切な就学支援

教育目標		
知性 目標の実現に向け、 主体的に学習する生徒	敬愛 互いに思いやり、 自他を尊重する生徒	健康 健康で明るく、 最後までやり抜く生徒

目指す生徒像
<ul style="list-style-type: none"> ○将来の夢や目標に向かって、生き生きと学び合う生徒 ○思いやりがあり、自他の違いを認め合える生徒 ○自ら心と体を鍛え、お互いに切磋琢磨する生徒

目指す学校像
<ul style="list-style-type: none"> ○確かな学力を身に付け、学ぶ楽しさが実感できる学校 ○生徒たちがお互いのよさや成長を実感できる学校 ○自主的、自立的な活動が盛んな活力ある学校

重点目標
知性：お互いに学び合う授業を通して、主体的に学ぶ態度と思考力・判断力・表現力を育成します。 敬愛：お互いにかかわり合う実践的・体験的活動を通して、思いやりや感謝の心を育てるとともに、自己肯定感を高めます。 健康：体力向上や健康教育の充実を通して、自己管理能力を身に付け、自ら進んで行動し、最後までやり抜く態度を培います。

実	重点	確かな学力の向上	豊かな心の育成	気力・体力の向上
		実践	(1)協同的な学びの授業、「主体的・対話的で深い学び」の授業の実践 (2)学習環境と言語活動の充実	(1)「考え、議論する道徳」の授業の実施 (2)キャリア教育と生徒指導の充実
事項	具体的な方策	(1)協同的な学びの授業、「主体的・対話的で深い学び」の授業の実践 ①4人一班やペア等学習形態の工夫及び学習課題の工夫 ②生徒の学ぶ姿から教師が学ぶ授業研究の実施 ③市教育研修センターや学校教育アドバイザーとの連携 ④全国学力・学習状況調査やふくしま学力調査による実態把握と対策 (2)学習環境と言語活動の充実 ①小学校の学習からの系統性を生かした「岩瀬の学び」による学習態度の育成 ②家庭学習スタンダードを活用した効果的な学習方法の指導 ③タブレット端末の活用 ④朝の読書活動と学校図書の実践 ⑤漢検・数検・英検の奨励	(1)「考え、議論する道徳」の授業の実施 ①実態に合わせた道徳教材の選択、活用 ②須賀川モデルをもとにした評価方法の研究推進 (2)キャリア教育と生徒指導の充実 ①外部講師によるふるさと総合学習 ②職場体験、校内高校説明会の実施 ③いじめに関するアンケートの毎月実施と迅速な対応 ④Q-Uを活用した学級づくり ⑤スクールカウンセラーや心の教室相談員、スクールソーシャルワーカーとの連携を図った教育相談の充実	(1)基本的な生活習慣の確立とセルフマネジメントの育成 ①教科等での食生活や睡眠時間と健康についての指導の充実 ②各種メディアとの関わり方についての小中一貫した指導の充実 (2)体力向上・健康教育の充実 ①新体力テストの分析と体力増進 ②講話、朝食調べ等による生活習慣や食生活の振り返りと改善 ③小中一貫した保健安全指導及び保健教育の充実 ④「自分手帳」の活用 (3)安全教育の充実 ①交通教室、避難訓練、AED講習会、防犯教室等の危機回避能力の育成 ②感染症対策の徹底と防災教育の充実
達成目標	指標	■2学期末の実力テストにおいて県平均または前年度を上回る。 ◆授業改善 3.5以上 ◆家庭学習の習慣 3.5以上	■いじめの見逃し0 ■不登校0 ◆道徳の時間の充実 3.5以上 ◆悩み・相談等の充実 3.5以上	■新体力テスト A+B=45%以上 D+E=20%以下 ■学校事故 0 ◆基本的な生活習慣 3.5以上 ◆メディアへの指導 3.5以上

【信頼される学校をめざして】 ①学校だよりや学年だより等の発行とホームページの積極的な更新 ②学校評価アンケートと学校評議員会の充実	③生徒の安全を考えた緊急メールの効果的な活用 ④定期的な服務倫理委員会の実施 ⑤PTA・歴代会長会との連携
---	---

※ 達成目標の◆は学校評価における目標ポイント